

令和7年度目玉事業

石岡市総合計画：まちづくりの基本的な方向性を示す「基本構想」と、それに基づく「基本計画」から構成される市の最上位計画です。

基本構想 (R4～R13)	■目指すべき将来の姿（将来像） 『誰もが輝く未来へ 共に創る石岡市』 ■将来像達成に向けて大切にしている基本理念 「安全・安心」「魅力・発信」「対話・学び」	基本計画	第1期基本計画：R4～R5 第2期基本計画：R6～R9 【市の方針】 共生-共に生きる - 共育-共に育つ - 共働-共に働く - 第3期基本計画：R10～R13
-------------------------	---	-------------	--

輝く「ひと」
プロジェクト



輝く「暮らし」
プロジェクト



チャレンジする
市役所
プロジェクト



期の支援

ポン事業

ンドブック事業

STAGE5

高校生・大学生・社会人への支援

- 高校生への給付型奨学金
- 奨学金返還支援事業
- 通学者・通勤者の定期券・特急券購入補助
- 高校生等対象の企業説明会・就職説明会等による地元企業支援



5



4



6

STAGE4

小学生・中学生への支援

- 令和7年度の学校給食費の無償化
- スクールバス・路線バス利用者への支援
- 新入学祝記念品 ランドセル贈呈
- 保護者向け連絡アプリの導入
- 教育相談機能の充実
- こどもの学習支援
- いばらきっ子郷土検定表彰

STAGE6

移住・定住支援

- 石岡暮らし体験の実施（拡充）
- 移住定住コーディネーターの設置
- 移住支援金
- 住まいに関する助成事業
- 新規就農者への支援
- 創業支援・住宅店舗等リフォーム支援（拡充）

リーディングプロジェクト 閤政策企画課 Tel 23-7277

令和7年度は、総合計画第2期基本計画の2年目になります。市では毎年度、各分野のまちづくりをリードする事業を「リーディングプロジェクト」として位置付け、特に力を入れて取り組んでいます。輝く「魅力向上」・輝く「まち」・輝く「ひと」・輝く「暮らし」・「チャレンジする市役所」の5つのプロジェクトに加えて、本市の喫緊の課題解決に向けて「人口減少対策プロジェクト」を位置づけ、迅速かつ効果的に施策展開を行います。



▲市ホームページはこちらから

人口減少対策プロジェクト



輝く「魅力向上」プロジェクト



輝く「まち」プロジェクト



人口減少対策プロジェクト



STAGE1

結婚・新婚世帯支援

- 結婚支援事業
- 新婚世帯・子育て世帯新生活支援事業

STAGE3

乳幼児

- すくすく赤ちゃんフー
- 産後ケア事業
- マル福の拡充
- ブックスタート・セカ
- 小児科休日診療の実施

1



2



3



STAGE2

妊娠期・出産支援

- 出産・子育て応援給付金
- 不妊・不育症治療費助成
- 妊産婦タクシー利用補助
- こども家庭センターの設置
- 子育て応援アプリの配信
- 妊産婦健康診査の助成
- 妊婦歯科健康診査の実施

若い世代が結婚、出産、子育ての希望をかなえられる魅力あるまちづくりを進めるため、出生率向上と移住推進の2本柱を人口減少対策の政策として、ライフステージ毎にパッケージ化しました。

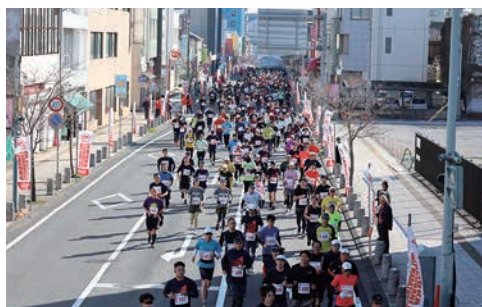
令和7年度目玉事業

20周年冠事業 【スポーツ振興課】

石岡つくばねハーフマラソン

大会の開催 16,000 千円

令和5年度から「石岡つくばねハーフマラソン Live every moment!」を開催しています。市内外から多くの人を訪れることで、関係人口や交流人口の増加を図り、地域の活性化を目指します。



▲第1回石岡つくばねハーフマラソンの様子
(令和6年2月18日開催)

New

新規 20周年冠事業 【道路建設課】

上曽トンネル開通記念事業

5,600 千円

桜川市と共同でトンネル開通記念式典を実施します。

また、トンネル開通プレイベントとして関係者や一般参加者を募り、スタンプラリーを取り入れたウォーキング大会を開催します。



▲上曽トンネル完成イメージ(石岡市上曽側)

拡充 20周年冠事業 【介護保険課】

介護予防講演会及びフレイル予防体験会 300 千円

介護予防の必要性について啓発を図るため、65歳以上の高齢者を対象に毎年1回講師を招き講演会を開催しています。令和7年度は、対象者を60歳以上に拡大します。講話だけでなく体験ブースを設けフレイル予防啓発の充実を図ります。



▲介護予防講演会の様子

その他の市制施行 20周年冠事業

- ☑ 石岡ふれあいまつり
- ☑ 海外プロ演奏家による中学生実技指導 & コンサート
- ☑ 市民史跡めぐり
- ☑ 石岡市文化財調査報告会

その他市後援事業などの冠事業も開催されます。

- ☑ 筑波山地域ジオパーク講演会
- ☑ ふるさと学習交流事業
- ☑ 消防出初式
- ☑ 総合防災訓練

令和7年度目玉事業

人口減少対策プロジェクトの主な事業



STAGE6 移住・定住支援

拡充 【人口創出課】

石岡暮らし体験の実施

2,298 千円



先輩移住者の元を巡りながら「暮らし」・「生業」体験を通して接点を築き、地域を知ることによって移住へのハードルを下げることを目的として石岡暮らし体験を実施します。



STAGE6 移住・定住支援

拡充 【商工観光課】

創業支援・住宅店舗等

リフォーム支援

10,375 千円



市内空き店舗等への新規創業を目指す方を応援する「創業支援事業費補助金」や住環境の整備、店舗の魅力度や機能性の向上を支援する「住宅・店舗等リフォーム支援事業費補助金」により、市内で事業を行う方や、住環境の向上を図りたい市民・移住者を支援します。

輝く「魅力向上」プロジェクトの主な事業

令和7年10月1日に市制施行20周年を迎えます。関係人口や交流人口の創出に向けて、シティプロモーションをはじめとする様々な取組を行うとともに、本市の強みである歴史・文化財の保存、活用や観光資源の磨き上げなどを通して「魅力向上」を図ります。

石岡市市制施行20周年記念事業

New

新規 【秘書広聴課】

市制施行20周年記念式典

3,687 千円

石岡市市制施行20周年を記念し、式典を開催します。式典では、伝統芸能であるお囃子や石岡の未来を担う児童生徒による合唱、ふるさと学習発表等を実施します。



◀石岡市市制施行20周年記念ロゴマーク

New

新規 【秘書広聴課 わがまち発信室】

石岡市公式マスコットキャラクター
着ぐるみ作成

2,805 千円

令和6年度に実施した「石岡市推しキャラ総選挙」で1位に輝き、市公式マスコットキャラクターに決定した「ししまる君」の着ぐるみを作成します。着ぐるみについては、市の



各種イベントや特産品の販売促進活動、その他メディアへの露出機会などにおいて幅広く利活用します。

◀石岡市公式マスコットキャラクター「ししまる君」

輝く「暮らし」プロジェクトの主な事業



持続可能な産業振興 拡充 【農政課】 地域ぐるみの有機農業の推進 7,235 千円

石岡市の有機農業は、生産者・団体等が国から受賞・表彰されるなど高い評価を受けています。令和7年度は、地域ぐるみで有機農業を推進するため、生産者・団体等と協力し、学校給食への有機農産物の提供や、有機農業に関するイベントを開催します。



文化芸術の推進 【文化振興課】 海外プロ演奏家による中学生実技指導 & コンサート 997 千円

市内の中学生がプロ演奏家から実技指導を受け、演奏家とともに出演するコンサートを開催します。中学生が身近な場所で指導を受けられる環境づくりと、合わせて、市民が音楽などの芸術文化に親しむ取組を推進します。



チャレンジする市役所プロジェクトの主な事業

New

組織・人材、経営・財務マネジメントの充実 新規 【政策企画課】 公共施設管理の包括的な民間 委託の導入 177,137 千円

小中学校・保育所等を対象に部署ごと・施設ごとに契約している施設の維持管理や軽微な修繕業務を一括して民間事業者へ委託することにより、施設管理水準と業務効率化による市民サービスの向上を図ります。
(令和9年度までの債務負担行為)

New

デジタル技術を活用した取組 新規 【総務課】 住居表示台帳のデジタル化 15,400 千円

現在、紙媒体で管理している住居表示台帳を電子データ化し、管理・編集するシステムを導入します。手作業で行っていた台帳更新作業及び管理事務の正確性向上と効率化を図るとともに、市民からの新築届による登録や地番の問い合わせ等に迅速に対応できるようすることで、市民サービスの向上を目指します。

令和7年度目玉事業

輝く「まち」プロジェクトの主な事業



安心して暮らせる環境整備

拡充 【防災危機管理課】

災害リスクに備えた防災体制の充実

27,388 千円

市民の安全・安心のため、災害リスクに備えた対策の一環として、浸水想定区域における防災訓練を令和7年度も引き続き実施するとともに、内水浸水想定区域図の作成を進めていきます。また、総合防災訓練を実施し、市民の防災意識の高揚を図ります。そして、地域の防災力向上に期待できる防災士資格取得補助金を新たに創設するとともに、地域コミュニティによる自助、共助の強化等を目的として、自主防災組織の設立・活動に関する支援を継続します。

安心して暮らせる環境整備

【生活環境課 空家相談室】

空家等対策事業 3,615 千円

空家の相談体制を強化したことにより、所有者等による適切な管理の促進とともに、周辺住環境に悪影響を及ぼす空家の除却等の対策を推進します。また、空家の発生抑止や荒廃化の未然防止を推進するとともに、空家・空地バンクを活用した多様な利活用を推進します。



◀空家等の地域資源活用例：茅葺民家

輝く「ひと」プロジェクトの主な事業



子育て・教育支援の充実

新規 【学校教育課】

教育支援センターの設置

不登校支援や特別支援教育、日本語指導など、一体的な支援が可能な施設となります。一人ひとりのニーズに応じて、小集団からの人間関係づくり、居場所の提供、学習支援、日本語支援、社会的自立のための相談・支援をしていきます。



◀教育支援センター（旧北小学校）



保健・医療体制の充実

拡充 【健康増進課】

総合保健センター（仮称）設計業務

110,842 千円

老朽化している石岡保健センターと八郷保健センターを統合し、ふれあいの里周辺に新しく総合保健センター（仮称）を整備します。令和7年度は設計業務を実施し、令和9年度の開設を目指します。

